

管内の関係団体に対して、死亡災害の減少に向けた取組強化を要請しました。

令和4年3月10日



龍ヶ崎労働基準協会の中村事務局長（左側）

新利根工業団地協同組合の岡野事務局長（左側）

龍ヶ崎労働基準監督署（署長 大島成明）は、令和4年に入り、県内で死亡災害が多発していることから、管内の関係団体に対して、傘下会員事業場への周知、指導等を含め、死亡災害の減少に向けた取組の強化を要請しました。

令和4年発生死亡災害は、県内において2月末時点で既に6件発生し、過去5年間の同時期と比較すると最も多く発生しており、このペースで増え続けると危機的な状況になることが危惧されています。

当署においては、死亡災害が多発している状況に歯止めをかけるため、引き続き、死亡災害の減少に向けた取組強化を呼びかけていきます。

龍ヶ崎労働基準監督署
TEL0297-62-3331